

地域貢献活動実施状況報告書

2022年4月14日

北海道知事 様

報告者 名称 三井住友信託銀行株式会社
東京都港区芝三丁目33番1号
氏名 支配人 森本 新吾
住所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり2021年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

| | |
|-----|-------------------------|
| 名称 | コープさっぽろ平岡店・DCMホームマック平岡店 |
| 所在地 | 北海道札幌市清田区平岡公園東3丁目1番5号他 |

2 地域貢献活動の実施期間

| |
|------------------------|
| 2021年4月1日 ～ 2022年3月31日 |
|------------------------|

3 地域貢献活動の実施の状況

| 項目 | 活動内容 | 実施時期 | 実績 |
|------------------------------|--------------------------------------|------|--|
| (1) 地域との連携推進 | | | |
| ①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入 | ・地元の商店街や商工会への加入に努める。 | 通年 | ・商工会（商店街）への加入継続（コープさっぽろ） ・札幌商工会議所、豊平清田区商店街連絡協議会、ライブヒルズ町内会の加入継続（DCMホームマック） |
| ②地域との意見交換の推進 | ・地域貢献の担当窓口を定めて、お客様からのご意見、ご要望をお受けします。 | 通年 | ・地域貢献の担当者を設置継続 ・組合からの意見を頂き改善実施（コープさっぽろ） |



| | | | |
|---------------------|--|---|--|
| ③地域振興等の取組への協力 | ・行政や商店街が行う地域振興への取組に、要望に応じてご協力いたします。 | 随時 | ・要請があれば積極的に協力 ・期間中、特に要請なし(コープさっぽろ) |
| ④地域との共存共栄に向けた取組への協力 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントや行事などへの参画、協議 ・地域が取り組む「買い物弱者」対策への協力 ・コミュニティスペースの提供 イートインスペース拡充 (COOP) ・道産品の PR や販売促進への協力 ウィズハウス (フリエ) 家族葬の提携 ・サッポロドラッグ、ホクレン、JA との仕入れ連携 ・「協同組合ネット北海道」参加 ・地域や道内の企業との取引促進 ・小・中学校の職場 (店舗) 見学、職場体験等に協力 (支援) を行う。 「ファーストチャイルドBOX」 (育児支援用品無償配布) ・「えほんがトドック」 (絵本の無料配布) ・「フードバンク」 (賞味期限前商品の無料配布) ・移動販売車 (おまかせ便カケル) ・「7月豪雨災害支援募金」 ・「ウクライナ緊急募金」 | <p>随時</p> <p>随時</p> <p>随時</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>11月 通年</p> <p>1月</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・今期要請なし ・今期要請なし ・8月町内会夏祭り開催時に駐車場を会場として開放 (コープさっぽろ) ・道産品の販売強化 ・ご近所野菜販売として江別、恵庭、南幌農家の野菜、果物販売 (コープさっぽろ) ・園芸用品・花苗・野菜苗仕入 ・花苗・野菜苗販売ピーク時に店頭での拡大展開実施 (DCM ホームマック) ・花苗・野菜苗の総仕入額のうち野菜苗 98%、花苗 82%の仕入実績 (DCM ホームマック) ・今期要請なし (DCM ホームマック) ・龍谷学園高校 (コープさっぽろ) ・近隣各小中高・幼稚園の受入れ実施 (コープさっぽろ) ・北海道日大高校のカンパニー募金協力 (コープさっぽろ) |

(2) 地域基盤の形成・維持

| | | | |
|-------------------------|--|----------------------------|---|
| ①地域や道内からの雇用の推進と安定的雇用の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・道内からの定期採用 ・パート社員の地元採用 ・社会保険適用等福利厚生への注力 「コープさっぽろ大学育英奨学金」 | <p>3月</p> <p>適時 通年</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・今期 112 名の定期採用実施 (DCM ホームマック) ・今期高卒 21 名・大卒 47 名中途採用 520 名総合職員 55 名採用 (生協) ・継続実施 ・継続実施 4 年間勤務で 100 万円支給 |
| ②ゆとりある勤労者生活の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・週休 2 日制を実施 ・有給休暇の取得促進 ・長期休暇の実施 | <p>通年 通年 年 2 回</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・継続実施 ・継続実施 |

| | | | |
|-------------------------|--|---------------|---|
| ③従業員の職業能力開発の推進 | ・公的資格取得の支援促進を図る。 | 通年 | ・公的資格取得者 1,277 名 (DCM ホーマック) ・受講者への援助実施 (コープさっぽろ) |
| ④地域防犯活動等への参画、協働 | ・営業時間外の駐車場閉鎖・管理 ・私服警備員による店内巡回 | 通年 適時 | ・毎日実施 ・継続実施 |
| ⑤地域防災活動等への協力 | ・施設内での消防・避難訓練の定期的な実施 ・店内及び駐車場を避難場所として提供 | 随時 緊急時 | ・継続実施 |
| (3) まちづくりへの協力 | | | |
| ①市町村等が進める対策への協力 | ・市町村が推進するまちづくりに関連する対策への協力を努めます。 | 随時 7月 | ・今期要請なし ・心豊かな青少年をはぐくむ札幌市民運動として、「青少年を見守る店」のステッカー取付 (DCM ホーマック) |
| ②地域における魅力ある景観形成への配慮 | ・行政上の指導に基づき、地区の景観も配慮した店舗とする。 | 随時 | ・行政と協議を行う |
| ③環境美化対策の実施 | ・リサイクル対策等の推進 ・地域清掃活動ボランティア ・マイボトル持参運動 (COOP) ・ペットボトル回収 (COOP) 「Hokkaido海のクリーンアップ大作戦」で全道33ヶ所、2841人参加で海洋ごみ中心に清掃活動 (COOP) | 通年 年2回 | ・ゴミ分別の徹底 ・資源化ゴミの回収実施 (コープさっぽろ) ・春季・秋季店舗周辺の清掃活動実施 (コープさっぽろ) ・コロナ禍での影響を鑑みて清掃自粛 (DCM ホーマック) |
| (4) その他 | | | |
| ①ISO14001 の導入など環境全般への配慮 | ・地域の緑化推進活動への協力 | 通年 | ・今期要請なし |
| ②エネルギー対策の実施 | ・省エネ型設備の導入促進 ・空調の適温設定の徹底 | 随時 通年 | ・設置 (コープさっぽろ) ・テマント監視システムの運用継続 (DCM ホーマック) ・継続実施 |

4 地域貢献活動の担当者

| | | |
|-------|----------------|----------------|
| 所属名 | コープさっぽろ平岡店 | DCMホーマック平岡店 |
| 職・氏名 | 店長 阿部 祐次 | 店長 三好 秀樹 |
| 電話番号等 | (011) 885-3539 | (011) 885-1496 |

<担当者連絡先>

| | | |
|-----------|--|--|
| 所属名 | 生活協同組合コープさっぽろ 開発本部 | DCM株式会社 東日本開発部 |
| 職・氏名 | 不動産室長 辻 雅美 | 店舗開発マネジャー 小倉 良一 |
| 電話番号 | (011) 671-5612 | (011) 892-3611 |
| 電子メールアドレス | m.tuji@sapporo.coop | ogura_ryouichi@dcm-hldgs.co.jp |

- 注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。
- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書（別記第6号様式）の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」（条例第30条第1項（条例附則第5項において準用する場合を含む。）の規定による変更後の地域貢献活動計画を提出した者）にあつては、地域貢献活動計画書（変更後）（別記第7号様式）の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。